

等米工 MAKERS

米工通信 第269号 令和6年3月12日 鳥取県立米子工業高等学校

コロナ禍の100周年事業がようやく完了します。

米工硬式野球部室内練習場新築工事竣工式

創立100周年記念事業完了

2022年(令和4年)に創立100周年を迎え、年度内には記念事業を 完了する予定でした。ところが新型コロナウィルス感染症が世界 的に流行したため経済活動が停滞し事業実施のための募金が思う ように集まらなかったことから、計画を見直してようやく完了す ることとなりました。予算規模の大きい「硬式野球部雨天練習場 の新設」については、規模と設備を縮小して3月9日(土)に室内 練習場として竣工式を行いました。竣工式では、佐藤陽向主将が 感謝の思いを立派に披露してくれました。



室内練習場内部

この室内練習場は美保テクノス株式会社の建築士の方が設計されました。この方は建築科を平成23年3月に卒業された皆さんの先輩です。後輩の活動に関われたことを喜んでいらっしゃいました。関係者の皆さんの気持ちを受けて、この室内練習場をどのように活用していくのか、部員の皆さんが知恵を出し合ってくれることを期待しています。

また、硬式野球部 O B 会の方から硬式野球部のグラウンドが現在の位置になった経緯を伺いました。 わかとり国体の時、水球会場として本校にプールが設置されることとなり、2~3年の予定で硬式野球部の練習場所を学校敷地内から当時埋め立てたばかりの錦海団地へ移ることになりました。当時は電気も水道もなく、大変な環境だったそうです。その後、校舎新築の話が浮上し、設計の都合上、練習場所を学校へ戻すことができなくなり現在に至っているとのことです。このことから、以前の校長先生が硬式野球部になんらかの支援をしたいと考えられ、室内練習場を整備することとなりました。



室内練習場海側

この室内練習場を実現するために、美保テクノス株式会社代表取締役会長野津様には多大なる御協力をいただきました。また、不足する資金を米工会永世副会長(元本校事務長)がご支援くださいました。竣工式ではお二人に感謝状を贈呈して感謝の意を表しました。記念誌もようやく印刷作業に入り、まもなくお届けすることができます。準備からの長年にわたる関係者の皆様のご尽力と成果に心からお礼申し上げます。

校長 松川 明義

【行事予定】14日(木):合格発表

午前: SPI 模試 40 分×3 +午後: 40 分×3

15日(金):午前:40分×3+大掃除、午後:合格者説明会

17日(日): 危険物取扱者試験、 O C 検定



米丁 HP